

～消費者の視点から～  
**放射線リスクとどう向き合う？**

消費生活アドバイザー  
東京都食品安全情報評価委員会委員  
瀬古 博子

2012. 3. 18 東京都シンポジウム

# 消費者の視点からのリスクの考え方

## 消費者とは？

- \* 消費者の価値観は多様
- \* 消費者の不安から風評被害が起こる？

## リスクとは？

- \* 「危険」と同一視されがち。
- \* リスクとは、確率を伴った概念

# 放射線のリスク

- \* 「リスクゼロ」はありえない
- \* 自然放射線から受ける線量
  - 日本 1.5ミリシーベルト／年
  - 世界平均 2.4ミリシーベルト／年
- \* 栄養素のカリウムにも放射線を出すものがある
- \* 私たち自身も体内に放射性物質をもつ
- \* 過去の核実験やチェルノブイリ原発事故の影響

# 放射能を知る！

- \* ベクレル ⇒ シーベルト (実効線量係数)  
1ベクレルの食品摂取 (セシウム137):  
 $1 \times \underline{1.3 \times 10^{-5}} \Rightarrow 0.000013$  ミリシーベルト
- \* 物理学的半減期: セシウム137 約30年
- \* 生物学的半減期: セシウム 約3カ月 (おとな)
- \* 100ミリシーベルト被ばく  
⇒ がんの死亡率0.5%程度上昇

# 消費者の判断や行動は？

## 食の安全に関する消費者の意識調査

- \* 食品の産地を気にする理由は、「産地によって品質(味)が異なるから」約45%、「放射性物質への懸念」約40%
- \* 「被災地食品を積極的に食べることにより被災地を応援したい・どちらかという応援したい」約82% (消費者庁、平成23年5月30日～6月5日)

## 消費者動向調査

- \* 原発事故の影響があると考える地域の食品を「買わない」約4割、「買う」及び「気にならない」約3割 (日本政策金融公庫、平成23年7月上旬)

# トータルリスクを考えよう

- \* リスクのトレードオフ： あるリスクを削減すると他のリスクが上昇
- \* 根拠なく「放射性物質排出」をうたう「健康食品」も： 薬事法抵触の可能性
- \* 放射線リスクをどの程度まで許容できる？

# リスクをどのようにとらえるか ～情報の読み取り方～

- \* 情報源：何を信じるか－個人の見解と学会の見解
- \* 根拠をたしかめよう
- \* 公開されている情報を活用しよう－食品の検査結果は11万2,200件超が公開。検査機関、検査方法も掲載。規制値超過は、約1% (2月22日現在)。

# 食品中の放射性物質に関する検査結果 (月別検査結果)平成24年1月【抜粋】

NO	報告主体	実施主体		産地		非流通品 /流通品	備考	食品 カテゴリ	品目	検査機 関	検査法 (Ge/ NaI)	採取日 (購入 日)	結果 判明日	厚労省 公表日	結果(Bq/kg)		
		主体	部局	都道府 県	市町村										ヨウ素- 131	セシウム- 134	セシウム- 137
1,524	愛知県 名古屋市	愛知県 名古屋市	衛生部 局	静岡県	牧之原 市	流通品	—	野菜類	ダイコン	名古屋 市衛生 研究所	Ge	H24.1.1 0	H24.1.1 0	H24.1.1 0	< 5	< 5	
1,581	国立医 薬品食 品衛生 研究所	国立医 薬品食 品衛生 研究所	食品部	埼玉県	—	流通品	—	野菜類	コマツナ	国立医 薬品食 品衛生 研究所 食品部	NaI	H24.1.3	H24.1.4	H24.1.1 0	< 25	< 25	
6,515	北海道	北海道	水産林 務部	北海道	長万部 町	流通品	長万部 町沖	水産物	ホタテガ イ	北海道 立衛生 研究所	Ge	H24.1.1 6	H24.1.1 8	H24.1.2 3	< 0.33	< 0.38	< 0.32
10,314	国立医 薬品食 品衛生 研究所	国立医 薬品食 品衛生 研究所	食品部	青森県	—	流通品	—	野菜類	リンゴ	国立医 薬品食 品衛生 研究所 食品部	NaI	H24.1.1 9	H24.1.2 0	H24.1.2 7	—	< 25	
12,907	緊急時 モニタリ ング	緊急時 モニタリ ング	(福島 県)	福島県	本宮市	非流通 品	—	乳・乳 製品	原乳	福島県 原子力 センター 福島支 所	Ge	H24.1.3 1	H24.1.3 1	H24.1.3 1	< 7.3	< 9.4	< 6.4

# 食品の新基準値(案) (2月22日現在)

## 放射性セシウムの新基準値※2

## 放射性セシウムの暫定規制値※1

食品群	規制値
飲料水	200
牛乳・乳製品	200
野菜類	500
穀類	
肉・卵・魚・その他	

※1 放射性ストロンチウムを含めて  
規制値を設定



食品群	基準値
飲料水	10
牛乳	50
一般食品	100
乳児用食品	50

※2 放射性ストロンチウム、プルトニウム  
等を含めて基準値を設定

(単位:ベクレル/kg)

厚生労働省説明会資料より作成

# 出荷制限と摂取制限

一部の地域(福島県)で  
出荷制限と摂取制限が  
出ているもの

- \* 原木しいたけ(露地栽培)
- \* 野生きのこ
- \* いかなご稚魚
- \* いのししの肉 など

一部の地域で**出荷制限**  
が出ているもの

- \* 原木しいたけ、原木なめこ
- \* 野生きのこ
- \* たけのこ
- \* うめ、ゆず、キウイフルーツ
- \* やまめ、うぐい、あゆ
- \* いのししの肉、くまの肉、しかの肉
- \* 山菜
- \* 茶 など (2月22日現在)

# 放射線リスクとどう向き合う？

- \* 恐れすぎない。甘く見ない。
- \* トータルでリスクを考えよう。
- \* 情報を読み取る力を育てよう。